

(%)

		3月	4月	5月	第1四半期	6月	7月	8月	第2四半期	上半期計
既存店	売上高	116.9	193.9		148.5					148.5
	客数	112.9	174.0		139.0					139.0
	客単価	103.6	111.5		106.9					106.9
全 店	売上高	107.0	173.6		134.5					134.5
	客数	101.6	154.2		124.1					124.1
	客単価	105.3	112.6		108.3					108.3
店舗数	新店	1	0		1					1
	退店	6	4		10					10
	店舗数	331	327		327					327

		9月	10月	11月	第3四半期	12月	1月	2月	第4四半期	下半期計	年度計
既存店	売上高										148.5
	客数										139.0
	客単価										106.9
全 店	売上高										134.5
	客数										124.1
	客単価										108.3
店舗数	新店										1
	退店										10
	店舗数										327

(注) 既存店は出店から14ヶ月経過した店舗であり、対象店舗数は毎月変動いたします。

また、月間に1日も稼動していない店休店舗については既存店の対象外としております。

尚、上記数値は速報値です。本速報は原則として毎月初第2営業日までに発表いたします。

速報数値と確定数値に差異が生じる場合は、翌月の速報発表時に修正してお知らせいたします。

概況

当月は、全国的に気温の高い日が多く、春物商品に加え、初夏物商品が堅調に推移しました。アイテム別では、レディース及びキッズのNB（ナショナルブランド）のカットソーが好調に推移しました。トップスでは、長袖、半袖Tシャツなどのカットソー、ボトムスでは、クールボトムス、サロペットやオーバーオールなどが売れ筋となりました。これらの結果、新型コロナウイルス感染症の影響が大きかった前年同月に対し、当月の既存店・全店売上高は上記の通りとなりました。

※ 4月末日現在の店舗状況（4都府県を対象に緊急事態宣言発令、7県の区域でまん延防止重点措置）
月末店舗数：327店舗 休業店舗数：3店舗 営業時間短縮店舗数：185店舗

前年4月末日現在の店舗状況（全国を対象に緊急事態宣言発令）

月末店舗数：373店舗 休業店舗数：52店舗 営業時間短縮店舗数：314店舗

新店

なし

退店

MHSSF アミコ東館、MH 府中天満屋、MH キャスパル松江、OJ イオンスーパーセンター手稲山口

店舗数

マックハウス：302店

（内、マックハウス グランドアリーナ：1店、マックハウス スーパーストア：10店、マックハウス スーパーストア フューチャー：51店、マックハウス アーバンストア：6店、マックハウス アウトレット：2店）、マックハウスプラザ：7店、アウトレット J：8店、ブルーベリー：1店、ゴールウェイ：1店、ネイビー：8店
合計 327店

MH：マックハウス、MHGA：マックハウス グランドアリーナ、MHSS：マックハウス スーパーストア、MHSSF：マックハウス スーパーストアフューチャー、MHUS：マックハウス アーバンストア、MHO：マックハウス アウトレット、MHP：マックハウスプラザ、OJ：アウトレットJ、BB：ブルーベリー、GW：ゴールウェイ、NAVY®：ネイビー